

篠山城石垣修理伺の図面(寛延4年)

ささやまじょういしがきしゅうり
うかがいのずめん(かんえんよねん)

市指定
所在地：北新町



篠山城石垣修理伺の控えで、篠山藩主から江戸幕府へ石垣損傷箇所を図示して修理を願い出た公文書である。これまでに発見された篠山城に関連するこの種の絵図の中では、最も大きな絵図である。

寛延4年(1751)4月に、青山忠朝ただともが願い出たものと、宝暦12年(1762)5月に、青山忠裕ただやすが願い出たもので、控えのため一枚の図面を併用している。